

「健やかな心を育てる場面をとらえる」

副校長 岡野 隆

「承知しました…」という決め台詞で無表情に一点を見つめ、無理難題やどんな指示に対してもそれを遂行しようとする。10年以上前のテレビドラマで、心をなくした(感情を表に出すことを封印した)家政婦を主人公にした作品がありました。視聴率が高かったことを記憶しているので、ご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

主人公の家政婦は、無表情でまるでロボットのように反応し、善悪の区別なく指示されたことは何でも遂行しようとする。ドラマとしては、それはそれで面白いのですが、現実にもこのような人間がいたら恐ろしいことです。このドラマを観て感じたことは、「あたたかい心」を持っていること、そのことこそが人間である証であり、そのあたたかい心を育てることこそが、私たち人間のなすべき、人間らしい営みではないかということです。

子供たちの健やかな心の発達について、文部科学省の「脳科学と教育」に関する研究の検討会の興味深い資料に目がとまりました。「脳」の「前頭連合野」は、その成長が8歳から20歳くらいまで続くそうです。この領域は、子供の健やかな心の発達に重要な役割を担っており、この年齢の時期に社会的な人間関係づくりを教えたり、学んだりすることが、健やかな心の発達により影響を与えるということです。そして次のような体験が「前頭連合野」を十分に発達させ、健やかな心を育てることにつながるということが報告されています。

(1) 子供の対人関係能力や社会的適応能力の育成のためには、適切な「愛着」形成が重要である。

※愛着: 人と人との間で形成される相互の親和性(相手と一緒にいることを望み、一緒にいることで大きな安心感、満足感を感じられる関係)

(2) 子供が安定した自己を形成するには、他者の存在、特に保護者の役割が重要である。

(子供自身が他者との違いを認識し、自分を客観的に見ることや、保護者が子供の感情や情動を受け止め、それを和らげて子供本人に返すことによって、喜怒哀楽の感情が整理され、健やかな心の発達につながる。)

この報告にあるように、子供の健やかな心の成長には、他者、特に保護者の愛着をもったかかわりが必要不可欠であるということです。

大型連休がはじまりますが、いつもより多くの時間をお子様と共有することができるこの時期だからこそ、子供の健やかな心の成長に向き合うことができる。私たち大人がそう前向きにとらえることこそが、青山小の子供たちの確かな学びと健やかな心の成長に必ずやつながることを信じてやみません。



健康観察カードについて

今まで、毎日ご提出いただいております「健康観察カード」は4月末日で終了といたします。毎朝お忙しい中、今までご協力いただきまして、まことにありがとうございます。今後、カードへのご記入、提出の必要ありませんが、引き続き、毎朝、お子様の体調についての観察は行っていただきますようお願いいたします。

もし、体調が思わしくない場合は、無理に登校させず、早めに休養をとり、状態に応じて医療機関への受診をお勧めいたします。

生活科の学習の中で

1年担任

4月6日に入学した1年生。早速二週目から生活科の学習で学校探検に出かけました。校庭では、グリーンロードにあるビオトープにたくさんのおたまじゃくしを発見。青山小学校の校庭にいる生き物や植物にも興味津々でした。

校長室へ探検に行った際は、教室にはない古い写真や家具に気付きました。校長先生と仲良くなりたいと、自己紹介してスタンプを押してもらいました。生活科の学習では、自然や植物を使った学習だけでなく、人とのかかわりを大切にしながらすすめていきます。休み時間に他学年の人とも一緒に遊ぶ様子が見られる1年生。クラスの中だけでなく、他学級、他学年とも交流の輪が広がっていかればと思います。



特別支援教育コーディネーターより

主任養護教諭

今年度は、4名の特別支援教育コーディネーターが窓口となり、お子さんの支援を共に考えていきます。特別支援教育は、障害のある児童への教育にとどまらず、多様な個人が能力を発揮しつつ、自立して共に社会に参加し、支えあう「共生社会」の形成の基礎となるものです。どのお子さんも生き生きと学校生活を送れるように、担任だけでなく学校全体でよりよい指導や支援ができるように共通理解を図り取り組んでいます。友達とのトラブルが多い気がする、集団の中での行動が遅れることが多い、読み書きや計算がなかなか身に付きにくいなど、お子さんの発達面に関して気になることがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。お子さんの困り感に寄り添い、保護者の方々と一緒に考えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今月の目標

- 生活目標 落ち着いた生活をしよう
- 保健目標 病気を早く治そう
- 給食目標 好き嫌いなく食べよう

日	曜	5月 主な行事予定
1	月	全校朝会 委員会 体力テスト期間始
2	火	安全指導 2年消防写生会 6年移動教室説明会 ○
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日 (共育事業走り方教室)
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 クラブ 眼科(5,6年,あすなろ)
9	火	全学年東京都統一体力テスト ○
10	水	体力テスト予備日 生活リズムチェックシート(~14日まで)
11	木	●☆
12	金	尿検査2次(1回目) たてわり班活動
13	土	土曜国際 引き渡し避難訓練
14	日	
15	月	全校朝会 教育実習始 (~6/10(土))
16	火	5年あいさつ運動(~19日) 6年都学力調査 午前授業
17	水	※火曜時程 眼科検診(1~4年)
18	木	耳鼻科検診 4年TBS見学学習 ●☆
19	金	学級活動 あすなろ合同遠足 尿検査2次予備日
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会
23	火	読み聞かせ ○
24	水	あすなろコミュニケーションワークショップ 3,4時間目
25	木	3年自転車安全教室 4年あきる野校外学習 ☆
26	金	委員会紹介集会 美しいまちキャンペーン(5年,あすなろ)
27	土	
28	日	
29	月	全校朝会 6年移動教室事前健診
30	火	6年移動教室始(~6/1(木)) ○
31	水	



●○…スクールカウンセラー来校日

☆…ソーシャルワーカー来校日

4月 青山小 生活の様子

入学式



6年生と1年生のかかわり（朝の様子）



朝のブラスバンド活動



1年生を迎える会



特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(令和5年度2学期)の申込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(すてっぷあっぷ教室)を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は5月10日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※なお、来年度以降も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、5月10日(水)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

「港区緊急連絡メール配信システム」の登録と「がくぷり」の新規登録・切り替えはお済みでしょうか？

スマートフォンや携帯から、いつでも学校からの情報や港区からの緊急の情報、PTAからの連絡が受け取れるシステムです。非常災害等の発生時の連絡手段として重要な役割となっています。もし未登録の方がいらっしゃいましたら、至急、登録をお済ませください。

教育実習について

今年度も次のとおり、教育実習が行われます。教師という将来の夢の実現に向けて実りの多い実習なるように校内体制で支援していきます。主に2年1組を中心に実習を行います。

1 実習期間 令和5年5月15日(月)～6月10日(土)



青